



北海道の味覚が大集合!

さっぽろオータムフェストが9月6日から9月29日まで札幌大通公園で開催されました。

長万部町は「湾宝」入りあんかけ焼きそばなどの販売ブースを9月6日から10日まで出店し、大盛況でした。

第3回定例会のあらまし 2

町政を問う! 2人の議員が一般質問 ... 3

令和5年度各会計決算を認定 8

委員会活動 9

議会のうごき 10



令和6年

第3回

定例会

補正予算

令和6年第3回定例会は、9月10日から20日までの11日間の会期で開かれました。

【9月10日】

本幡町長から行政報告が行われた後、条例の一部改正や補正予算等の審議をしました。

令和5年度決算は、議長及び議選監査委員を除く8名の委員で構成する決算審査特別委員会へ付託しました。

【9月13日】

一般質問に2人の議員が登壇し、町政に対しての所見を伺いました。

【9月20日】

決算認定の採決を行い、意見書案2件などを可決しました。

慎重に審議した結果、本定例会に提案された議案すべてを原案のとおり可決し、閉会しました。

報告

○人権擁護委員の推薦

○令和6年度一般会計補正予算(第4・5号)

○令和6年度介護保険特別会計補正予算(第3号)

○令和6年度病院事業会計補正予算(第3号)

その他

○長万部町国民健康保険条例の一部改正

○北海道後期高齢者医療広域連合規約の変更

○議員派遣承認

○所管事務調査及び閉会中の継続調査

※詳しい議案の内容は、10月号町広報に掲載されております。

議会の会議録はホームページでご覧になれます

長万部町ホームページトップ → 町議会 → 会議録 からお入りください。

長万部町役場ホームページ

<http://www.town.oshamambe.lg.jp>

町政を問う

一般質問とは

議員が町政全般にわたり、執行機関（町長・教育長など）に疑問点について、所見を伺うことです。



高森 功治 議員

わが町の移住・定住施策について 4

町立病院の運営について 5～6



大谷 敏弥 議員

津波避難タワーの設置を 7

議会議員研修会

7月2日、札幌市において北海道町村議会議員研修会が開催され、「札幌が東京より暑くなる！？～加速する気候変動～」と題して気象予報士森朗氏より、また、「人口減少と市町村の重要性・民主主義について自省を含めての所感」と題して元衆議院議長大島理森氏より講演を受けました。

翌3日は、江別市の「ココルク江別（江別市生涯活躍のまち）」の視察研修を行いました。



— 高森 功治 議員 —

わが町の移住・定住施策について

(町長) 先行事例を参考にしながら、検討したい

高森 長年にわたり行われている、長万部町の移住・定住施策は毎年のように予算がつけられているが、今までにどのような効果が得られたのか。また、最近注目されたところあるワーケーションについてはどうお考えか。町長の所見を伺う。

町長 明確な成果を説明できるものとして、「地域おこし協力隊」の取り組みは大都市部から地方へと新しい人の流れと、地域の活性化を目的とした活動で、移住・定住に繋がる実績をあげており、平成28年度以降に8名の隊員が活動し、現時点で5名が定住している。

また、ワーケーションについては、リゾート地や自然環境の豊かな場所で、普段の職場とは異なる環境で仕事をしながら、同時に休暇も楽しむ新しい働き方と理解しており、観光業の活性化や関係・

交流人口の増加による地域経済の活性化に加え、将来的な移住・定住の促進に繋がる効果があるものと認識している。

長万部町は、自然豊かな環境と温泉地としての魅力を有している面ではワーケーションに適していると思うが、ワーケーション支援を成功させるためには、必要なインフラ整備や効果的なプロモーション、地域や地元企業との連携が重要だ。これらの要素について、先行事例を参考にしながら、検討していきたい。

高森 昨年度の地域おこし対策費はいくらだったのかお聞きする。

新幹線推進課長 決算額で630万9308円である。

高森 移住・定住施策の明確な成果としては他に何があるのか。

新幹線推進課長 なかなか移住・定住施策の成

果だけを示す指標というのではないが、最終的には人口が増加になれば、移住・定住施策の成果だと思っている。

ただ直接

これが移住

・定住施策の成果だとは言えないが町で令和2年に作成した人口ビジョンの中で、社会増減という項目がある。転入数から転出数を引いた増減だが、これは統計を取ってから毎年100人ずつくらい転出がずっと続いていたが、近年は傾向が変わってきており、201



元地域おこし協力隊が町内に开店させた店舗

5年には、プラス35名、また、2017年(平成29年)には社会増減ゼロ名。2018年(平成30年)には、プラス57名など、社会増減では増えているというデータもある。ただこれは外国人労働者や新幹線工事の関係や、理科大の生徒の人口増の分などもあるので、移



住・定住がこのうちどれ
だけなんだというのとはな
かなか説明しづらいところ
である。

高森 ワークーション
についてお聞きする。道
内のほかの自治体では、
ワークーションの取り組
みが徐々に進んできてい
るが、町長はそれをどう
考えているのか。

町長 来年度に向けて
まだ予算の編成も何もし
ていないが、新幹線工事
の関係で空室となった公
営住宅を2、3部屋利用
してそれを拠点として長
万部町に来ていただき、
その後の移住・定住につ
ながればいいと思ってい
る。

— 高森 功治 議員 —

町立病院の運営について

(町長) 令和7年4月の国保病院化を計画している

高森 町立病院はわが
町唯一の病院であるが、
道内他自治体病院同様、
赤字経営が続いている。
今後、人口減少も進み、
外来・入院患者の減少も
見込まれる中、どの様な
運営を目指すのか、町長
の所見を伺う。

町長 町立病院につい
ては、町内唯一の病院と
して、また、救急告示病
院として、24時間、36
5日、町民の命と健康を
守るため、その役割を
担っている。公立病院が
置かれた環境は、非常に
厳しいものがあり、地域
の人口が減少する中でも
新型コロナウイルスなど
の新興感染症への対応や、
救急医療の提供、高額な
医療機器の確保など、民
間病院では採算の取れな
い分野も担わなければな
らない状況にある。

これらを踏まえ、本年
3月に国から示されたガ
イドラインをもとに「長

万部町立病院経営強化プ
ラン」を策定し、在宅医
療の充実や、他の医療機
関との役割分担・連携強
化など、地域医療の充実
に向けた取組を進めてい
る。

また、現在の町立病院
の形態を、国民健康保険
直営の病院とすることに
より、新たな助成が受け
られることから、経営改
善の一環として、令和7
年4月の国保病院化を計
画しているところだ。

なお、病院の経営効率
化に向けては、安定した
医療の提供が重要である
ことから、引き続き常勤
医の確保に努めるととも
に、病院の置かれた厳し
い状況を職員間で共有し、
地域唯一の病院としての
役割を果たしていきたい。

高森 今の町立病院の
開業時期と、どれくらい
老朽化しているのかお聞
きする。

病院事務長 現在の病

院の建物は、昭和57年の
12月に竣工して、翌年の
58年1月に診療を開始し
ている。老朽化の状況だ
が、竣工から40年以上経
過しており、空調の故障、
排水関係の詰まり、雨漏
り、そのほか塩害の影響
で窓の開閉もしづらい状
況になっている。また建
物本体のほかにも、医療
機器、厨房機器などに
いても、かなり老朽化が
進んでいる状況になって
いる。

高森 来々4月に国保
病院化を目指すというこ
とだが、病院名は変更さ
れるのか。

町長 長万部町立病院
で変わりはない。

高森 国保病院になる
ことによって変わること
それからメリット、デメ
リットがあればお聞きす
る。

病院事務長 国民健康
保険病院になった場合、
職員の身分や待遇は変わ

らない。また、国保加入者以外の方の診療も当然

でき、病院の利用に関して町民に影響が生じることはない。法律的には従

来の法令である地方自治法のほかに新たに国民健康法に基づく保険事業を行う施設として位置づけ

られる。自治体病院と国保病院の両面の顔を持つ

病院となる。その結果、現在措置されている地方

交付税や国の各種助成のほかに新たに国民健康保

険の助成が受けられる。デメリットは現段階では

見当たらない。

高森 国保病院になると新たな助成が受けられるということだが、具体的な内容をお聞きする。

病院事務長 施設のIT化、機械化に係る助成、電子カルテの導入に関する助成、そのほか医師・看護師の確保に要する費用、また救急患者の受け入れ体制を確保するため

の費用などが新たな助成の対象となっている。

高森 国保病院になるための必要な手続きをお聞きする。

病院事務長 国保病院になるためには、2本の条例の改正が必要になる。

1つ目は「長万部町国民健康保険条例」の改正で、

病院事業を実施する旨の規定の追加が必要となる。

2つ目は「長万部町公営企業の設置等に関する条例」の改正で、

病院事業が国保条例に基づく施設であること、

また国保条例に定める保険事業を行う施設であるという旨の

規定の追加が必要となる。令和7年4月の国保病院

化に向けては、本年12月の町議会定例会において

条例の改正案を提出させていたきたい。

高森 ほかの医療機関との役割分担、連携強化

の取り組みを進めていくとのことだが、その内容

を詳しくお聞きする。

病院事務長 他の病院との連携だが、人口の減少や高齢化の進行がいち

じるしい地方においては、医療従事者の確保はより

厳しさを増しており、限られた医療資源を有効に活用して、

持続可能な医療体制を確保するためには、ほかの医療機関との

役割分担や、連携の強化が一層重要となってくる。

長万部町が属している北渡島檜山二次医療圏では、

八雲総合病院が地域の中核病院として急性期の医

療を担っており、周辺の病院が回復期・慢性期の

医療を基本に軽度の救急医療を担うという、そう

いう医療構想が進められている。今後も北海道が

策定する地域医療構想に沿った役割分担を進めて、

持続可能な地域医療の提供体制の確保に努めてい

きたいと考えている。



長万部町立病院

— 大谷 敏弥 議員 —

津波避難タワーの設置を

(町長) 財政状況を見極め、引き続き検討していく

大谷 日本海溝・千島

海溝沿いを震源とする巨大地震対策の改正特別措置法で、避難施設や避難用道路の整備に関して、国からの補助割合が引き上げられる「特別強化地域」に長万部町は指定された。

海溝型巨大地震は、津波も想定されることから、犠牲者を一人でも減らす取り組みとして、万が一の時にはここに来れば大丈夫、との安心感を与えられることもできる津波避難タワーの整備を検討してはどうか。

町長 昨年1月12日の総務常任委員会で、私は

「財源の問題はあるが、何年かかけて町内4つの漁港に、津波避難タワーの整備計画を立てたい。」という趣旨のお話をした。国庫補助率のか

さ上げや北海道の財政支援などにより地元負担は軽減されるものの、昨今の建築資材の高騰、労働人口の減少などによる人手不足や最低賃金の引き上げに伴う人件費の高騰による建設費の上昇はいちじるしく、整備後の維持管理にも相当の負担が生じるものと考えられ、財政規模の小さな本町において、財政負担が大きなハードルとなっている。

津波避難タワーの整備計画については、今後予定される公共事業と本町の財政状況を見極め、引き続き検討していく。

大谷 いつ発生してもおかしくない巨大地震。長万部町の想定最大の死者数は1200人と想定されている。町民の生命に関わることだ。年々建築資材が高騰しているが、国の補助率は2分の1から3分の2と引き上げられた。そんなことも考慮し、早期の避難タワーの設置を望む。また、4基と言わず何基かの避難タワーの設置をすることで、町民の不安を和らげると

いうこともあるかと思うが。

町長 津波タワーの必要性は、どの町村も認めている。近隣では蘭越町で建設された。

ただ、日中に津波タワーに行くのは可能だが、夜間の避難についての考え方に最近議論が起きている。危険な津波に向

使える機能を持たせなさいと言われている。そうになると、維持管理の問題や設置場所も考えながら必要性はあるので、津波避難タワーについては引き続き検討課題としている。



2.3mの津波を想定した蘭越町の津波避難タワー

令和5年度各会計決算を認定

9月10日開会の第3回定例会において、令和5年度長万部町一般会計、各特別会計及び各企業会計の決算を審査するため、議長と議会選出の監査委員を除く8名で構成する決算審査特別委員会を設置しました。

休会中に審査した結果を9月20日の町議会定例会最終日に報告し、認定しました。

◎決算審査特別委員会 委員長 橋本 収司 副委員長 辻 紀樹

◆ 令和5年度一般・特別・企業会計決算状況 ◆

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引 額
一 般 会 計		71億6,403万9千円	68億9,149万5千円	2億7,254万3千円
特 別 会 計	後期高齢者医療	1億642万1千円	1億563万5千円	78万5千円
	国民健康保険	6億9,968万3千円	6億6,205万7千円	3,762万5千円
	介護保険	9億191万8千円	8億362万1千円	9,829万7千円
	公共下水道事業	4億5,725万9千円	4億5,083万8千円	642万1千円
企 業 会 計	ガ ス 事 業	収益的收入総額 1億1,101万5千円 資本的收入総額 4,629万円	収益的支出総額 1億2,797万9千円 資本的支出総額 7,407万2千円	
	水 道 事 業	収益的收入総額 1億9,662万3千円 資本的收入総額 3,251万5千円	収益的支出総額 1億8,841万7千円 資本的支出総額 6,587万2千円	
	病 院 事 業	収益的收入総額 6億9,350万円 資本的收入総額 452万9千円	収益的支出総額 6億7,798万円 資本的支出総額 1,135万1千円	

歳入、歳出差引額の不符合は、端数処理により生じたものである。

● 議員の出席簿 ●

令和6年7月～令和6年9月

会 議 名	開催日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		辻 (義)	橋 本	辻 (紀)	大 谷	北 川	高 森	長 崎	高 橋	村 川	柏 倉
第 4 回 臨 時 会	8月7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月10日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第 3 回 定 例 会	9月13日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月20日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
全 員 協 議 会	8月2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月6日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月10日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月13日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月20日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総 務 常 任 委 員 会	9月6日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産 業 建 設 常 任 委 員 会	8月30日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 運 営 委 員 会	8月2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月6日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月10日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9月13日	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 会 広 報 編 集 会 特 別 委 員 会	7月17日	—	○	○	—	—	○	—	—	○	—
	9月13日	—	○	○	—	—	○	—	—	○	—

○（出席） ×（欠席） —（出席対象外）

産業建設常任委員会

8月30日

- ①商工観光振興
観光客入込数状況、合宿誘致事業、あつまんべ利用状況、商工事業者経営改善等支援、消費生活相談、新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策等について調査
- ②林業振興（現地調査）
令和6年度森林基幹道豊津黒岩線開設事業について調査
- ③所管事務調査
第4回定例会までの所管事務調査を協議

議会運営委員会

8月2日

- ①第4回臨時会の運営について協議

9月6日

- ①第3回定例会の会期及び日程、提出される議案などの取扱い、第4回定例会までの所管事務調査について協議

9月10日

- ①第3回定例会の運営について協議

9月13日

- ①第3回定例会の運営について協議

委員会活動

総務常任委員会

9月4日

- ①町税収納対策
町税等徴収実績、滞納処分執行状況、税目別町税等収納状況、渡島・檜山地方税滞納整理機構運営状況等について調査
- ②防災事業
B & G財団「防災拠点の設置及び災害時相互支援体制構築」事業について調査
- ③病院事業
長万部町立病院事業検討委員会報告書等について調査
- ④所管事務調査
第4回定例会までの所管事務調査を協議

議会広報編集特別委員会

7月17日

- ①議会だより第220号の編集

9月13日

- ①議会だより第221号の編集

所管事務調査（委員会が受け持つ調査内容）

第4回定例会（12月）までの各常任委員会、議会運営委員会の所管事務等調査事項は、次のとおりです。

- | | | |
|-------------|--------------------------|-------|
| 《総務常任委員会》 | ・国保事業運営状況 | ・防災事業 |
| 《産業建設常任委員会》 | ・土木事業 | |
| 《議会運営委員会》 | ・議会運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項 | |

意見書を提出しました

意見書2件を原案どおり可決し、関係機関へ送付しました。

- ◇えん罪被害者を速やかに救済するために再審法改正を求める意見書
- ◇国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

議会のうごき

7月

- 2日 北海道町村議会議長会主催議員研修会（札幌市） 各議員
- 3日 長万部町議会議員研修会（江別市） 各議員
- 10日 北海道新幹線建設促進長万部町期成会総会 議長
- 20日 新幹線長万部駅起工式 各議員

8月

- 7日 第4回臨時会 全議員
- 9日 道南地区森林・林業・林産業活性化議員連盟研修会（知内町） 各議員
- 22日 渡島檜山議長連絡会議（せたな町） 議長

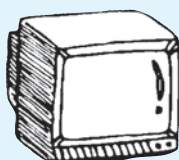
9月

- 10日 第3回定例会 全議員
- 13日 第3回定例会 全議員
- 20日 第3回定例会 全議員
- 30日 議会用務（函館市） 議長



議場のテレビ放映

役場1階ロビーで定例会、臨時会の模様を放映しています。



この広報紙は再生紙を使っています。

お願い

議長宛ての案内などの文書は、議会事務局へ送付ください。

議会を傍聴してみませんか

次の定例会は12月です

傍聴には特別な手続きの必要はありませんので、お気軽にどうぞ。



東京理科大学
学長万部キャンパスに、経営学部国際デザイン経営学

科の生徒が来町して半年が過ぎました。勉学に励み長万部の自然を満喫しスポーツを楽しんだり町民とふれ合う生徒の姿を見かけます。今後、国際デザイン経営学科入学希望者が多くなることを願います。

第3回定例議会（決算議会）も終わり、町は新年度に向けた都市計画詳細設計や各種事業計画案の作成事務を進め、新幹線関係では長万部駅建設に向けての土木工事が始まっており、議会では各種委員会を開催いたしておりますので、多くの方に傍聴していただきますようお願いいたします。

議会広報編集特別委員会
委員長 高森 功治
副委員長 辻 紀樹
委員 橋本 収
委員 村川 毅